

熊本野生生物研究会の歩み その3

天野 守哉

熊本県立熊本西高等学校

熊本野生生物研究会は1985年12月7日に熊本野生動物研究会として発足しました。1995年に現在の名称に変更し、今年（2009年）で発足から24年を迎えます。発足から2000年までの活動は会誌第3号までに掲載されていますのでご覧ください。今回は2001年度から2008年度までの活動についてご報告します。

私は今回初めてこのまとめを行いました。こんなにたくさんの取り組みを行ってきたのかと、改めて本会のすごさを実感しました。それと同時に、節目節目でそれまで取り組んで来たことをまとめ、振り返ることの大切さも痛感しました。8年分になりますのでまとめるのもたいへんでしたが（サインポストの誤植の多いこと！反省です）、私なりに会の動きというものが見えてきたような気がします。本会誌を手にした方も、是非じっくりと読まれて、本会が今までに至る経緯を思い出され、今後の活動へご意見等いただければ幸いです。

今後も本研究会は活動を継続し、県内の野生動植物について調査研究を行った結果を紹介していきます。さらなる会の発展のため、会員の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

2001年度 会員数57名

1. 第16回総会 2001/1/27 山本屋
 会員19名（その他1名）
 ・会誌3号進捗状況について
2. 第20回会員研究発表会（総会後）
 会員19名（その他1名）
 ①ロシア・アムール州の蝶 ……………富嶋雄治
 ②爬虫類における性決定様式 ……………岡俊樹
 ③環境アセスメントにおける公告縦覧の重要性
 ……………中園敏之
3. 自然観察会 6/9・10
 上津江フィッシングパーク（大分県上津江村）
 会員11名（その他11名）
4. 第12回定例談話会 6/23
 千原台高校セミナーハウス 会員14名（その他3名）
 講演「ナメクジウオの生態」
 熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター教授
 山口隆男氏

5. 天草地域における生物分布調査

①第2回 2/11・12 会員2名（その他2名）

天草下島北部（宿泊は九大臨海実験所）

内容：哺乳類…カワネズミ・カヤネズミを主な対象としたフィールドサイン調査・捕獲調査・聞き取り調査を実施

爬虫類・両生類…目撃・捕獲による生息確認調査

②第3回 9/8・9 会員8名

天草下島北部（宿泊はテント）

内容：哺乳類…カワネズミ・カヤネズミ・ムササビを主な対象としたフィールドサイン調査・捕獲調査・聞き取り調査

森林性コウモリを主な対象としたカスミ網を用いた捕獲調査

6. 機関誌「SIGN POST」

Vol.16, No.1 (3/23)

- ・第16回総会・第20回会員研究発表会報告（金重）
- ・天草地域における生物の分布調査（第2回）報告（坂田・坂本）
- ・ケニアの風その4（石橋）

Vol.16, No.2 (7/25)

- ・生態学会発表者報告と参加者感想
 熊本県におけるニホンイタチとチョウセンイタチの分布状況（中園敏・歌岡・荒井・坂田）
- 長崎県対馬におけるイエネコの生態（平川・土肥・伊澤・中園敏）
- これ以上干潟を失ってはいけないー有明海フォーラムに参加してー（高野）

- ・自然観察会報告（本郷）
- ・談話会報告（坂田・田畑）

Vol.16, No.3 (2002/1/13)

- ・第3回天草調査報告（植木・本郷）
- ・熊本自然保護関係団体協議会第4回活動発表会に参加して（坂田）
- ・熊本県RDB補完調査に参加して（坂田）
- ・カモシカ全国会議の報告（坂田）
- ・彼女に何の罪があったのか、これで3頭目（長野）

- 7. 熊本自然保護関係団体協議会への参加
 - ・第3回活動発表会 3/17・18 会員8名
 - ・総会 6/28 会員2名
 - ・第4回活動発表会 10/13・14 会員3名
- 8. 環境パートナーシップ熊本市民会議への参加
 昨年度の熊本市環境総合計画策定「地球にやさしいまちづくり市民会議」から名称変更した。坂田会員が役員として参加。
- 9. 会誌第3号発行 2002/2/9
 序 ……………西岡鐵夫
 原著論文
 河畔林における指標生物選定の一方法
 ー客観的な環境評価への試みー
 ……………荒井秋晴・川上希代子
 短報
 熊本の貴重な野生動植物が生息・生育する地域における哺乳類
 ……………坂田拓司・歌岡宏信・長野清・中園敏之
 不知火海氷川河口で越冬するクロツラヘラサギの生息状況とその保全 ……………高野茂樹
 意見
 生物標本の保存・管理と環境影響評価法…荒井秋晴
 熊本野生生物研究会の歩み その2 ……………坂田拓司

2002年度 会員数57名

- 1. 第17回総会 2002/2/9 山本屋
 会員18名（その他1名）
 - ・会則の見直し
 - ・「川辺川ダム建設」に関する要望書
- 2. 第21回会員研究発表会（総会時）
 - ①死んだキツネの展示は是か非か ……………長野清
 - ②昨年度のRDB補完調査（翼手類）結果報告
 ……………坂田拓司
 - ③天草調査報告 ……………坂田拓司・坂本真理子
 - ④海岸植物とそれに影響を与える環境破壊の現状
 ……………甲守崇
- 3. 自然観察会 6/8・9 球磨郡球磨村大瀬洞・上益城郡御船町七滝風神洞 会員13名（その他12名）
 洞窟性コウモリの調査・観察（熊本県RDB補完調査をかねて行う）
- 4. 第13回定例談話会 6/8 砥用町グリーンハイランド砥用キャンプ場の管理棟
 会員13名（その他7名）
 講演「洞窟性コウモリについて」
 鹿児島国際大学教授 船越公威氏

- 5. 第3回九州地域特別天然記念物カモシカ特別調査
 - ①2002年度第1回調査 8/9～13
 会員17名 現地調査員7名
 矢部町内大臣溪谷・砥用町洞ヶ岳周辺・泉村樺木
 糞塊調査・植生調査
 - ②2002年度第2回調査 11/7～11
 会員20名 現地調査員4名
 水上村市房山・江代山一帯、湯前町湾洞、多良木町
 槻木
 糞塊調査・植生調査
- 6. 熊本県RDB補完調査（コウモリ類）への協力
 - ①2002年度第1回調査 6/8・9 観察会と兼ねた
 - ②2002年度第2回調査 9/14・15
 矢部町内大臣・柚木、菊池市菊池溪谷
 森林性コウモリ捕獲調査 会員8名（その他1名）
 - ③2002年度第3回調査 9/17
 矢部町柚木カラ谷の穴、矢部町内大臣の隧道
 洞窟性コウモリ捕獲調査 会員5名
 - ④2002年度第4回調査 2003/1/12
 矢部町囀仏穴
 仏穴の位置確認と洞窟性コウモリ生息調査
 会員1名（その他1名）
 - ⑤2002年度第5回調査 2003/1/25・26
 球磨村大瀬洞・御船町七滝風神洞・矢部町柚木カラ
 谷の穴・矢部町囀仏穴
 洞窟性コウモリの生息数確認調査
 会員6名（その他4名）
- 7. 天草地域における生物分布調査（補完調査）
 情報収集
- 8. 各会員の調査研究に対する積極的な支援
 - ・ヌートリア生息確認調査 12/27
 熊本市江津湖一帯 会員3名（その他1名）
- 9. 機関誌「SIGN POST」
 Vol.17, No.1（3/28）
 - ・「生物多様性の保存」を目指し環境教育の充実を図る～会則一部改正に寄せて～（長野）
 - ・第17回総会報告・第21回会員研究発表会報告（坂田）
 Vol.17, No.2（5/17）
 - ・第3回カモシカ特別調査、いよいよ始まります
 - ・九州山地カモシカ特別調査に寄せて（坂田）
 - ・この時期だから気をつける!!「野山の歩き方」過去のカモシカ調査に学ぶ
 - ・コウモリ観察会及び談話会のお知らせ（坂田）
 Vol.17, No.3（9/20）
 - ・2002年度第1回熊本県カモシカ特別調査実施報告

(坂田・田上・中川)

- ・カモシカ調査感想文(梅井)
- ・2002年夏期コウモリ調査結果報告(坂田・荒井・長尾)
- ・コウモリ調査に参加して(田上)
- ・～Wild Animal Communication～カナちゃん誕生(村口)
- ・会誌第4号原稿募集

Vol.17, No.4 (12/26)

- ・2002年度第2回熊本県カモシカ特別調査実施報告(坂田)
 - ・カモシカ調査に参加して(石原・清崎・西田・本田・伊東)
 - ・川辺川ダム申し入れについて(坂田)
 - ・～Wild Animal Communication～(本郷)
 - ・第2回里山シンポジウム報告(歌岡)
 - ・里山の大切さに気づかされた(藤井)
10. 熊本自然保護関係団体協議会への参加
本年度から事務局に歌岡会員が入る。2年間の任期。
- ・第7回くまもと自然保護講演会 1/20 会員9名
 - ・総会 5/19 会員3名
11. 環境パートナーシップ熊本市民会議
一昨年度の熊本市環境総合計画策定「地球にやさしいまちづくり市民会議」から名称変更した。委員として坂田会員(年度途中から歌岡会員)が参加。
12. 第2回里山シンポジウム(主催くまもと緑の財団他)
11/14 県庁新会議室 会員15名

2003年度 会員数60

1. 第18回総会 2003/2/8 山本屋
会員23名(その他2名)
 - ・「川辺川ダム建設」に関する要望書
 - ・エコパートナーくまもと事業計画
2. 第22回会員研究発表会(総会時)
 - ①河畔林におけるテンの利用形態 ……荒井秋晴
 - ②小国郷の植物 ……天野守哉
 - ③対馬山地部に生息するツシマヤマネコの生息状況 ……前田史和
3. 自然観察会 6/8
北九州市風師山小森江貯水池一帯
北九州市立自然史・歴史博物館の観察会に参加
会員9名(その他3名)
4. 第14回定例談話会 6/7
北九州市立自然史・歴史博物館
講演「博物館活動と保全生態学の現状について」

北九州市立自然史・歴史博物館館長 小野勇一氏
会員15名(その他8名)

※馬場学芸員の案内による博物館内見学

5. 第3回九州地域特別天然記念物カモシカ特別調査
 - ①2003年度第1回調査 8/9~13
高森町津留祖母山系・矢部町内大臣溪谷・砥用町洞ヶ岳
会員16名 現地調査員6名 県文化課職員1名
 - ②2003年度第2回調査 9/20~23
高森町白水滝一帯・泉村椈木一帯・矢部町内大臣溪谷・水上村市房山
会員14名 現地調査員2名 県文化課職員3名
6. 熊本県 RDB 補完調査(コウモリ類・ヒメヒミズなど)への協力
 - ①2002年度第5回調査 2003/2/22
矢部町柚木カラ谷の穴・仏穴
冬眠中の洞窟性コウモリの生息確認調査
会員2名(その他6名)
 - ②2002年度第6回調査 2/24
御船町七滝風神洞
冬眠中の洞窟性コウモリの生息確認調査
会員1名
 - ③2003年度第1回調査 10/12・13
水上村市房山・多良木町槻木
森林性コウモリの捕獲・生息確認調査 会員5名
 - ④2003年度第2回調査 11/22・23
高森町津留千間平
ヒメヒミズ捕獲調査 会員7名(その他3名)
 - ⑤2003年度第3回調査 1/10・11
高森町津留千間平
ヒメヒミズ捕獲調査 会員9名
7. 天草地域における生物分布調査(補完調査)
モモンガ情報収集
8. 各会員の調査研究に対する積極的な支援
 - ①荒尾市の動物相調査への支援 10/20
内容: 荒尾市屋形山・小袋山における哺乳類・両生
・は虫類調査への協力
会員3名(その他1名)
 - ②ムササビ調査・観察会への協力 11/19
内容: 熊本市池田でのムササビ調査と観察会(壺川小学校自然探検隊)への協力
会員9名(その他2名)
9. 機関誌「SIGN POST」
Vol.18, No.1 (3/20)
 - ・巻頭言「小さな生き物の役割」(長野)

- ・第18回総会・第22回会員研究発表会報告（坂田・荒井・天野・前田）
- ・RDB 補完調査（コウモリ）報告（坂田）
コウモリ調査に参加して～ザイル・ラダー・鍾乳洞～（松下）
- ・カモシカの死体、発見される（坂田）
- ・～Wild Animal Communication～ 高校の理科系部活動の状況（六嘉）

Vol.18, No.2（5/23）

吉倉眞先生（名誉顧問）追悼特集号

- ・吉倉 眞 先生を思う（西岡会長）
- ・熊本野生生物研究会の名誉顧問、吉倉先生（中園敏）
- ・博学ぶりをしのばせる資料の山（矢加部）
- ・吉倉先生、ありがとうございました（高野）
- ・訃報を受けて（坂田）

Vol.18, No.3（8/8）

- ・定例談話会報告
北九州市立自然史・歴史博物館において（金重）
- ・第3回九州地区特別天然記念物カモシカ特別調査
2003年度熊本県調査計画（坂田）
- ・2003年度熊本県自然保護関係団体協議会総会報告（坂田）

Vol.18, No.4（10/28）

- ・第3回九州地域特別天然記念物カモシカ特別調査実施報告（坂田）
2003夏期調査行動記録（松田・浦部・苗床）
2003秋期調査行動記録（松田・浦部）
調査の感想（松田・浦部・天野・長野）
- ・疥癬タヌキ（歌岡）

Vol.18, No.5（12/24）

- ・第19回総会・会員研究発表会案内（坂田）
- ・ヒメヒミズ捕獲調査報告（坂田）
ヒメヒミズ調査の感想（下沖）
ヒメヒミズの調査に参加して（第一高校 渡邊恵実）
- ・～Wild Animal Communication～（藤吉）
- ・熊本市池田のムササビ調査・観察会報告（歌岡）
- ・カモシカ調査、新聞報道へ
- ・県の希少野生動植物保護条例と県立公園条例が改正
- 10. 熊本自然保護関係団体協議会への参加
 - ・第8回くまもと自然保護講演会 1/19 会員6名
 - ・総会 6/15 熊本市中央公民館 会員2名
- 11. エコパートナーくまもとへの参加
本会からは歌岡会員と河島会員が役員

2004年度 会員数60名

1. 第19回総会 2004/2/7
くまもと県民交流館パレア
会員27名
2. 第23回会員研究発表会（総会時）
 - ①熊本県内におけるオオマリコケムシ生息状況について ……甲守崇
 - ②熊本県におけるカモシカ生息状況 ……田畑清霧
 - ③九州中部におけるブチサンショウウオの遺伝的変異 ……坂本真理子
 - ④ムササビ回廊を作る ……歌岡宏信
3. 第24回会員研究発表会 12/4
開新高校100周年記念館 会員23名
 - ①カモシカと植物 ……山下桂造
 - ②アセス公告縦覧の見方 ……中園敏之
 - ③愛すべき寄生虫 ……河島洋一
 - ④アフリカ紀行 ……長尾圭祐
4. 自然観察会 6/5
上天草市松島町永浦島
海岸動物の観察 会員など25名
5. 第15回定例談話会 6/6
熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター
合津マリンステーション（上天草市松島）
講演「有明海・八代海の環境と生物」
熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター
教授 逸見泰久氏
6. 熊本県 RDB 補完調査（カモシカ、ムササビ・モモンガ、コウモリ類・ヒメヒミズなど）への協力
 - ①3/6 球磨郡神之瀬大瀬洞・御船町七滝風神洞
冬眠中の洞窟性コウモリの生息確認調査 会員4名
 - ②3/14 熊本市島崎天狗山洞窟 会員5名
冬眠中の洞窟性コウモリの生息確認調査
 - ③5/1・2 会員10名
五木村元井谷・頭地、球磨村神之瀬大瀬洞
カモシカ生息確認調査、森林性コウモリ・洞窟性コウモリ生息調査
 - ④5/22 芦北町鏡山 会員4名
モモンガ・ムササビの樹洞調査
 - ⑤5/22 御船町七滝風神洞 会員3名
洞窟性コウモリの生息確認調査
 - ⑥8/12～14 芦北町鏡山・水俣市大川 会員6名
森林性コウモリ生息確認調査・モモンガ・ムササビ
生息確認調査
 - ⑦8/21・22 泉村樅木 会員2名

森林性コウモリ生息確認調査

- ⑧ 9/18・19 泉村葉木梅ノ木轟周辺 会員 8名
モモンガ・ムササビ・森林性コウモリ生息確認調査
- ⑨ 11/7 熊本市島崎天狗山洞窟 会員 1名
洞窟性コウモリの生息確認調査
- ⑩ 12/29 球磨郡神之瀬大瀬洞・御船町七滝風神洞
冬眠中の洞窟性コウモリの生息確認調査
会員 3名 (その他 1名)

- ⑪ 1/8・9 高森町津留筒ヶ岳 会員 3名
ヒメヒミズ捕獲調査

※第2回五木村カモシカ調査は二度の計画ともに台風の影響で実施できず。

7. 天草地域における生物分布調査 (補完調査)

8. 機関誌「SIGN POST」

Vol.19, No.1 (3/3)

- ・巻頭言「熊野研の果たす役割は何か」(長野)
- ・第19回総会・会員研究発表会報告 (坂田)
- ・高森町中間平における2003年度第2次ヒメヒミズ調査 (長尾)

Vol.19, No.2 (7/17)

- ・五木村におけるカモシカ生息状況調査報告 (天野)
- ・カモシカ調査に参加して (村岡)
- ・観察会・談話会報告
ひさしぶりのキャンプ (なかぞのようこ)
観察会・談話会に参加して (竹川)
- ・連載企画『牛深紀行』(金重)

Vol.19, No.3 (9/28)

- ・芦北・水俣調査報告 (坂田)
- ・自然環境研究学習会での成果 (坂田)
- ・五家荘, モモンガ・森林性コウモリ調査報告 (坂田)
- ・KENYA'04 その1ーアフリカの水 (長尾)
- ・連載企画『牛深紀行 (その2)』(金重)
- ・モモンガ情報 3件 (坂田)
- ・何とか知りたい, ヤマネやモモンガ・ムササビ情報 (歌岡)
- ・環境フェア2004へのご協力を (歌岡)

Vol.19, No.4 (12/25)

- ・秋の会員研究発表会報告 (天野)
- ・熊本市内コウモリ調査報告 (坂田)
- ・熊本城にムササビはいるか!? ~夜のお城で生息調査~の報告です (歌岡)
- ・新兵器のご紹介 (バットディテクター) (河島)
- ・『自虐の詩』(石原)

9. 熊本自然保護関係団体協議会への参加

本会からは高添会員が副会長, 歌岡会員が事務局長,

坂田会員が運営委員

- ・第9回くまもと自然保護講演会 1/18 会員15名
熊本交通センターホテル

- ・第5回活動発表会 3/14 坂本村中央公民館
会員 名

- ・総会 6/27 熊本市中央公民館 会員 3名

10. エコパートナーくまもとへの参加

本会からは河島会員が委員として参加

- ・環境フェア2004 10/23・24 熊本市動植物園
会員 4名

11. 会誌第4号発行 2005/2/5

序西岡鐵夫

原著論文

- 熊本県における森林性および洞窟性コウモリ類 (I)
.....荒井秋晴・坂田拓司・中園敏之・
松下正志・長尾圭祐・本郷文和

功績紹介

- 本会名誉顧問 吉倉 眞先生ーその略歴と功績ー
.....西岡鐵夫

意見

- 基礎・基本を重視した授業を目指してー「人権・平和・共生・環境」という現代の命題からー長野清
予報

- 熊本県白髪岳における小型哺乳類捕獲調査及びブナ結実に関する調査坂田拓司

2005年度 会員数60名

- 1. 第20回総会 2005/2/7 熊本市産業文化会館視
聴覚室 会員22名 (その他 3名)

- ・くまもと環境賞

2. 設立20周年記念行事

①第14回くまもと環境賞応募

本会を団体として, 中園敏之会員を個人として応募. 本会が表彰を受けた. 6/1に受賞決定の通知が届き, 17日の表彰式に会長と事務局長が参加. 中園会員はS61年に野生鳥獣保護功労者表彰記念環境庁自然保護局長賞受賞のため対象外.

②外来種問題講演会 11/19

熊本県文化企画課松橋取蔵庫

講演「外来種問題とその対策ー日本とアメリカの比較ー」

大自然教育専門家 スティーブ ブラウン氏
兵庫県立有馬富士講演技術職員 外山万由氏

③サインポスト特大号発行 A 4 51ページ

④記念祝賀会 12/3 来賓 2名, 会員21名

ホテルサンルート

内容：第14回くまもと環境賞の披露・これまでの活動のライドショー

⑤熊野研ロゴマーク…現在作成中(担当 河島)

3. 第25回会員研究発表会(総会時)

①琉球列島海産顕花植物の生態について …村岡奈苗

②ドイツの環境保全の現況 ……………歌岡宏信

③春を告げる魚—シロウオーについて ……………甲守崇

4. 第26回会員研究発表会 12/3

熊本市国際交流会館 会員23名(その他1名)

①水田およびその周辺水域の動物 ……………甲守崇

②熊本市及びその周辺におけるカラス類2種の営巣環境選択性 ……………坂梨仁彦

③アセス縦覧意見提出のすすめ ……………中園敏之

5. 自然観察会(生物総合調査として) 6/11・12

大津町本田技研緑地帯 会員15名(その他5名)

内容：植物・昆虫・鳥類・哺乳類の分布・生息調査

6. 第16回定例談話会 6/11 県立翔陽高校

会員15名(その他5名)

講演「阿蘇の草原を考える」

熊本記念植物採集会会長 今江正知氏

7. 熊本県 RDB 補完調査(カモシカ, ムササビ・モモンガ, コウモリ類など)への協力

①五木村元井谷カモシカ生息調査 4/29・30

会員9名

②大瀬洞・風神道洞窟性コウモリ生息調査 1/7

会員2名

③泉村梅ノ木轟モモンガ巣箱調査

・巣箱制作準備 8/19 県林業指導研究所

会員1名(その他2名)

・巣箱作成 8/21 市立千原台高校

会員14名(その他1名)

・巣箱設置 9/23・24 会員10名(その他3名)

・見回り 10/23 会員3名(その他1名)

11/20 会員3名

12/29 会員6名

④イタチ属およびテンのロードキル個体サンプリング調査 6/12 9/3 11/6 九州自然研事務所

⑤天狗山(熊本市島崎)における洞窟性コウモリ調査(県内初のノレンコウモリ繁殖が確認された洞窟), ムササビ生息情報収集などを随時実施.

8. 天草地域における生物分布調査(補完調査)

熊本県 RDB 補完調査と関連して, コウモリやムササビなどの情報収集.

9. 機関誌「SIGN POST」

Vol.20, No.1 (3/6)

・巻頭言(長野)

・第20回総会・会員研究発表会報告(坂田)

・大瀬洞・風神洞洞窟性コウモリ調査報告(坂田)

・高森町ヒメヒミズ調査報告(坂田)

・連載「マイワールド」(石原)

・会員近況報告

Vol.20, No.2 (7/1)

・第14回「くまもと環境賞」受賞(坂田)

・談話会報告(坂田)

・大津町本田技研敷地緑地帯の生物総合調査報告(坂田・歌岡・松井・田畑・天野)

談話会・調査に参加して(竹原・井上)

・熊本自然保護関係団体協議会第6回活動発表会報告(天野)

・五木村におけるカモシカ生息状況調査(田上) 調査に参加して(浦部・松田)

・リレー随想(鉄田)

・「スティーブ ブラウン講演会」開催予告(坂田)

・熊本野生生物研究会20周年記念行事計画について(天野)

Vol.20, No.3 (10/21)

・西岡会長 第28回信友社受賞

・モモンガ巣箱制作・設置報告(坂田)

Vol.20, No.4 (12/3) 20周年記念特大号

・20周年特別寄稿(西岡会長・長野副会長・中園敏・藤吉・高野・歌岡・山下・松岡・坂梨・田村・坂田・田中・田川・天野・平・長峰・松下・中園朝・六嘉・荒井・檜木・河島・中川・村口・井上・田上・浦部・松田・中園芳)

・発足初期の資料から

・熊本野生生物研究会の歩み

Vol.20, No.5 (12/28)

・第21回総会・第27回会員研究発表会案内

・熊本野生生物研究会設立20周年記念祝賀会報告(天野)

・第26回会員研究発表会報告(石原)

・会員近況報告

・モモンガ生息調査の状況・聞き取り情報(坂田)

10. 熊本自然保護関係団体協議会への参加

本会からは長野会員が副会長, 坂田会員が運営委員

・第10回くまもと自然保護講演会 1/23 会員8名

熊本交通センターホテル

・第6回活動発表会 3/13 会員5名

熊本市民会館

- ・総会 6/26 熊本市中央公民館 会員6名
- 11. エコパートナーくまもとへの参加
本会からは河島会員と植木会員が委員として参加
- ・環境フェア2005 10/22・23 熊本市動植物園
会員3名
- ・ムササビシンポジウム 7/10 熊本市立博物館
会員10名
- ・その他間伐体験などの活動に積極的に参加

2006年度 会員数75名

1. 第21回総会 2006/2/4
くまもと県民交流館パレア 会員24名（その他3名）
 - ・写真などの著作権・使用権について
 - ・「エコパートナーくまもと」について
 - ・会誌第4号編集委員会より
2. 第27回会員研究発表会（総会時）27名（その他2名）
 - ①県内で見られる鰐脚類について ……甲守崇
 - ②球磨郡のハンゲショウ ……天野守哉
 - ③ザンビアでの活動 ……藤井直紀
 - ④熊本のコウモリ-2001~2005年度 RDB 補完調査
より- ……坂田拓司
3. 第28回会員研究発表会 6/10
六殿宮（下益城郡富合町木原）
会員20名（その他7名）
 - ①三角西港ではなぜ岸からスナメリが見えるのか
……………田畑清霧
 - ②アズマモグラの食性調査 ……榎原祐輔
 - ③熊本県におけるイタチ類3種の分布について
……………荒井秋晴
4. 自然観察会（第26回会員研究発表会時）
※自然観察指導員熊本県連合会と共催
ムササビの観察 会員19名（その他7名）
5. 第17回定例談話会 9/2
開新高校100周年記念館 会員22名（その他8名）
講演「タンガニイカ湖と熊本の魚 その摂餌生態に
ついて」 熊本博物館学芸員 清水稔氏
6. カモシカ生息調査
山都町内大臣溪谷一帯（国見岳コアエリア）
 - ①3/2~5 会員19名（その他5名）
 - ②11/3~5 会員6名（その他1名）
7. 熊本県 RDB 補完調査（カモシカ、ムササビ・モモンガ、コウモリ類・ヒメヒミズなど）への協力
 - ①洞穴性コウモリ生息調査 2007/1/7
大瀬洞・風神洞 会員2名
 - ②モモンガ生息確認調査

- 泉村葉木梅ノ木轟周辺
- | | |
|------------|------------|
| 2/24 会員1名 | 3/28 会員5名 |
| 4/22 会員3名 | 6/3 会員3名 |
| 8/27 会員3名 | 9/23 会員2名 |
| 10/22 会員2名 | 11/25 会員4名 |
| 12/29 会員4名 | |

③天狗山における洞穴性コウモリ調査

月に1回坂田会員が見回る.

④ムササビ生息情報収集 随時

8. 機関誌「SIGN POST」

Vol.21, No. 1 (4/16)

- ・巻頭言（西岡会長）
- ・第21回総会報告（天野）
- ・第27回会員研究発表会（甲守・藤井）
- ・カモシカ調査報告（坂田）
行動記録（守屋・松田・浦部）
カモシカ調査に参加しての感想（金子・竹原・松本・溝上・山鷺）
- ・モモンガ巣箱見回り調査（06.02.24の結果）（坂田）
- ・新事務局から一言（坂田・天野・植木・松田）

Vol.21, No. 2 (7/15)

- ・第27回会員研究発表会（その2）（天野・坂田）
- ・第28回会員研究発表会（田畑・榎原・荒井）
- ・親睦キャンプ報告（松田）
- ・無田湿原学習会報告（村口）

Vol.21, No. 3 (11/11)

- ・定例談話会・観察会報告（天野）
- ・巣箱の利用から知る-モモンガの生息調査（長尾）
- ・熊本環境フェア2006報告（植木）
- ・柳生博さんの講演『花鳥風月の里山』を聴いて（浦部）

Vol.21, No. 4 (12/25)

- ・第22回総会・第29回会員研究発表会案内
- ・カモシカ調査報告（坂田）
行動記録
カモシカ調査に参加して（赤坂・河添）
- ・リレーエッセイ「生徒理科研究発表会に参加して」
（丸田）
- ・新入会員自己紹介（岩本）

9. 熊本自然保護関係団体協議会への参加

本会からは高添会員が副会長，歌岡会員が事務局長，坂田会員が運営委員

- ・第11回くまもと自然保護講演会 1/22 会員9名
- ・第7回活動発表会 3/12 会員8名
講演「環境影響評価広告縦覧のすすめ」

中園敏会員が発表

- ・無田湿原学習会 5/20 会員7名
- ・総会 6/25 会員5名
- 10. エコパートナーくまもとへの参加
 本会からは委員として河島会員と楢木会員が参加
 ・環境フェア2006 10/21・22 熊本市動植物園
 会員5名
- 11. 親睦キャンプ 4/29・30 今年度より
 矢谷溪谷キャンプ場(菊鹿町)
 11名参加(会員8名・その他3名)

2007年度 会員数71名

1. 第22回総会 2007/2/3 熊本市産業文化会館
 会員27名(その他2名)
2. 第29回会員研究発表会(総会時) 27名(その他2名)
 - ①熊本県の国外外来魚について ……甲守崇
 - ②熊本交通センターのヒメアマツバメとイワツバメの
 造巣について ……長尾圭祐
 - ③昆虫の北上 ……寺崎昭典
3. 第30回会員研究発表会 9/1 国際交流会館
 21名(その他3名)
 - ①九州のリス科動物の資料及び現状と課題 および
 マレーシアの樹上性リスの生態と研究 ……安田雅俊
 - ②カラ・カルストの洞窟内動物を調査して ……山鷲仁
 - ③河口域・干潟の重要な巻き貝について ……甲守崇
4. 第18回定例談話会 6/9
 熊本県文化企画課松橋収蔵庫
 講演「自然と人間との関わり」
 熊本自然環境研究連合会 事務局長 永田瑞穂氏
5. 自然観察会(談話会時)
 - ①熊本県文化企画課松橋収蔵庫内見学
 熊本県庁文化企画課 瀬井純雄氏
 - ②宇城市内 鏡が池・ひょうたん堤
 熊本自然環境研究連合会 事務局長 永田瑞穂氏
6. 熊本県RDB補完調査(ムササビ・モモンガ・コウ
 モリ類など)への協力
 - ①洞穴性コウモリ生息調査
 2/10 球磨村大瀬洞・御船町風神洞 会員2名
 2/25 八代市泉村大金峰洞 会員3名
 4/21 八代市泉村大金峰洞 会員5名
 5/18 球磨村神瀬大瀬洞 会員1名
 9/30 山都町内大臣溪谷一帯
 会員8名・会員外1名
 熊本市島崎天狗山洞窟は、月1回会員が見回った。
 2月～12月で計11回実施。

②森林性コウモリ生息調査

- 4/5 熊本市熊本城天守閣一帯 会員1名
- 8/10・11 熊本市金峰山一帯 会員6名
- 9/15・16 熊本市金峰山一帯 会員4名

③モモンガ生息確認調査

- 八代市泉町葉木梅の木轟周辺(モモンガ巣箱見回り)
 2/25 会員3名 4/21 会員5名
 6/10 会員3名 8/26 会員4名
 9/29 巣箱の半数を回収 18名(会員は12名)
 TKU取材班2名が同行。
 11/10 会員5名
 山都町内大臣溪谷一帯
 10/22 モモンガ巣箱設置事前調査
 会員1名 県職員2名・森林管理局2名
 11/10 モモンガ巣箱設置 会員5名
 五木村下梶原・八代市泉町岩奥
 11/17 山都町内大臣溪谷一帯モモンガ・ムササ
 ビ聞き取り 会員1名

④ムササビ生息情報収集 随時

7. 本田技研敷地内の動植物調査 5/3, 4
 本田技研熊本工場 6名(その他1名)
8. 機関誌「SIGN POST」
 Vol.22, No.1 (3/21)
 - ・第22回総会報告(天野・松田)
 - ・第29回会員研究発表会報告
 - ・モモンガ巣箱見回り調査と大金峰鍾乳洞探索に参加
 して(山鷲)
 - ・熊本自然保護関係団体協議会関係報告
 第12回くまもと自然保護講演会報告
 第8回活動発表会(楢木)
 - ・近況報告
 - ・雪山のカモシカ(歌岡)
 - ・リレーエッセイ「御船高校理科特別実験ーウニと
 たわむれた一夜ー」(金子)
- Vol.22, No.2 (7/12)
 - ・本田技研敷地内の動植物調査報告(天野・山鷲)
 - ・親睦キャンプに参加して(田上)
 - ・談話会・観察会報告(浦部・田上)
 - ・熊本自然保護関係団体協議会総会報告
 - ・リレーエッセイ「授業で感じること」(竹原)
- Vol.22, No.3 (9/26)
 - ・第30回会員研究発表会報告
 - ・コウモリ調査報告
 調査報告(坂田)
 金峰山でのコウモリ類調査に参加して(山根)

遭遇, シロマダラ (山鷺)

- ・モモンガ巣箱見回り調査報告 (天野)
 - ・モモンガ騒動とその後の顛末 (天野・田上・坂田)
- Vol.22, No. 4 (12/23)
- ・第23回総会・第31回会員研究発表会のご案内
 - ・モモンガ調査報告 1 (坂田)
 - ・モモンガ調査報告 2 (坂田)
 - ・11/10モモンガ調査の感想 (松田)
 - ・平成19年度特別天然記念物カモンカ保護指導委員並びに行政担当者会議 (坂田)
 - ・2007年度日本鳥学会熊本大会参加報告 (坂梨)
 - ・日本鳥学会熊本大会高校生ポスター発表に参加して (長尾)
 - ・リレーエッセイ「出会い」(井上)

9. 熊本自然保護関係団体協議会への参加
 本会からは高添会員が副会長, 歌岡会員が事務局長, 坂田会員が運営委員
 - ・第12回くまもと自然保護講演会 1/21 会員13名
 - ・第8回活動発表会 3/11 会員9名
 - ・総会 6/24 会員6名
10. エコパートナーくまもとへの参加
 本会からは河島会員と榎木会員が役員
 - ・環境フェア2007 10/20・21 熊本市動植物園 会員5名
11. 親睦キャンプ 4/28・29 今年度で2回目
 陽の原キャンプ場 (大津町)
 16名参加 (会員10名・その他 (家族など) 6名)

2008年度 会員数71名

1. 第23回総会 2008/2/2 熊本市中央公民館
 会員18名(その他1名)
 - ・RDB補完調査について
 - ・会誌5号の編集委員会立ち上げ
 - ・皆既日食ツアーに向けて
2. 第31回会員研究発表会(総会時) 18名(その他1名)
 - ①熊本県のトンボ相 (2008年) ……寺崎昭典
 - ②熊野研の目的と教育的意義
 —活動の成果が今生きるとき— ……高添 清
 - ③地域参加によるイノシシ, サルの獣害対策について
 ……中園敏之
3. 第32回会員研究発表会 8/31 開新高校
 21名(その他2名)
 - ①矢部郷の谷戸生物群集と課題 ……塚原和之
 - ②シカ食害による林相の変化 ……小原静・塚原和之
 - ③ヒメボタルの生態および旭志における陸生ホタルに

ついて ……田中英昭

- ④九州山地における巣箱によるニホンモモンガの生息調査 ……坂田拓司
- ⑤環境との調和に配慮した農業 ……中園敏之
4. 第19回定例談話会・自然観察会 7/20・21
 市房山キャンプ場とその周辺
 会員20名 (その他4名)
 講演「ゴイシツバメシジミとシンランの生態と保全」 九州大学名誉教授 三枝豊平氏
 九州大学大学院特別研究者 杉本美華氏
5. 熊本県RDB補完調査 (モモンガ・コウモリ類など)への協力
 - ①コウモリ生息調査
 - a 天狗山洞窟 (熊本市島崎)

1/26: 会員1名	2/24: 会員1名
4/19: 会員1名	5/31: 会員1名
6/21: 会員1名	7/10: 会員1名
7/26: 会員1名	9/24: 会員1名+他1名
11/16: 会員1名	11/17: 会員1名+他1名
11/22: 会員3名+他1名	
 - b 大瀬洞 (球磨村神瀬)

2/10: 会員2名	5/23: 会員1名
------------	------------
 - c 風神洞 (御船町水越)

2/10: 会員2名	
------------	--
 - d 内大臣隧道 (山都町内大臣)

5/25: 会員4名	7/27: 会員1名+他1名
8/24: 会員7名+他2名	
9/28: 会員	11/2: 会員4名
11/23: 会員3名+他1名	
 - e 大金峰洞 (八代市泉町葉木)

5/25: 会員2名	11/23: 会員3名+他1名
------------	-----------------
 - ②モモンガ巣箱調査
 - a 梅の木轟周辺 (八代市泉町五家荘)

8/24: 会員4名+2名	9/23: 会員2名
10/12: 会員1名+他1名	
11/23: 会員3名+他1名	
 - b 小松神社参道一帯 (山都町内大臣)

8/24: 会員4名	8/30: 会員3名+他1名
9/23: 会員2名	11/2: 会員4名
11/23: 会員3名+他1名	
 - ③ムササビ生息情報収集 随時
6. 天草の文化遺産調査
 「長崎周辺の教会群とキリスト教関連遺産」を世界遺産に登録するための調査報告書の哺乳類分野について調査に協力した。

- 3/29 : 会員4名 9/23・24 : 会員1名
7. 森林総研九州支所（安田会員勤務先）森の展示館で開催されている特設展示、「九州の樹上の哺乳類たち」へ田畑会員や歌岡会員が展示品協力.
8. 機関誌「SIGN POST」
- Vol.23, No. 1 (3/30)
- ・第23回総会報告（天野・松田）
 - ・第31回会員研究発表会報告
 - ・東海二高の理科教育（河添）
- Vol.23, No. 2 (7/6)
- ・観察会・談話会案内
 - ・第31回会員研究発表会報告
 - ・幻の九州産ニホンリス調査, その後（安田）
 - ・親睦キャンプ報告（天野）
- Vol.23, No. 3 (10/7)
- ・観察会・談話会報告（天野・高添阿）
 - ・第32回会員研究発表会報告
 - ・哺乳類学会報告（坂田）
- Vol.23, No. 4 (12/7)
- ・第24回総会・第33回会員研究発表会のご案内
 - ・雁俣山でニホンモモンガを確認（安田）
 - ・「三角のリス」途中経過（天野）
9. 熊本自然保護関係団体協議会への参加
- 本会からは高添会員が副会長, 歌岡会員が事務局長, 坂田会員が運営委員（2008年度より歌岡会員に替って田上会員が事務局長）
- ・第13回くまもと自然保護講演会 1/14 会員14名
 - ・第8回活動発表会 3/16 会員3名
 - ・総会 6/29 会員5名
10. エコパートナーくまもとへの参加
- 本会からは河島会員と榎木会員が役員
- ・2008くまもと環境フェア&くまもと環境祭 11/8・9 熊本城奉行丸ほか 会員5名
11. 親睦キャンプ 4/26・27 今年度で3回目
- 吉無田高原「緑の村」キャンプ場（御船町）
- 13名参加（会員9名・その他（家族など）4名）
12. 熊本野生生物研究会誌第5号発行準備
- 審査作業, 編集作業